

専門分野と社会との関わり

准教授 藤田 怜史

専門分野

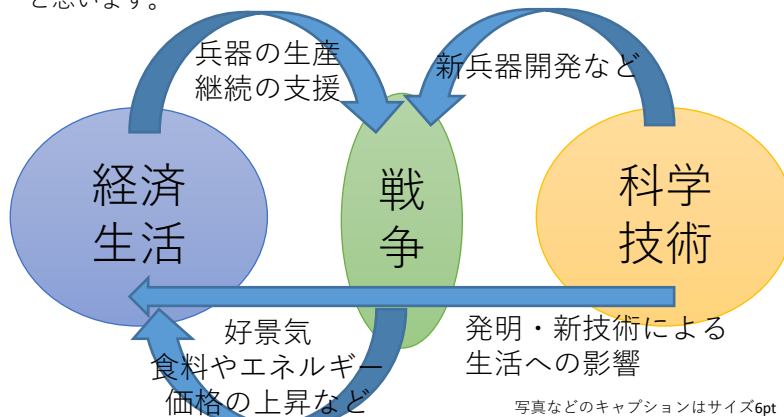
アメリカ現代史
アメリカ経済史

学位・資格

博士（史学）
修士（史学）研究者情報
(Research Map)

戦争と経済・産業および科学・技術の関係について研究をしています。戦争を行い、継続するためには産業界（ひいてはわたしたちの生活）の協力が欠かせませんし、科学・技術力もそれを支えます。戦争の間のさまざまな発明などが、その後のわたしたちの生活をガラッと変えることもあります。また戦争は、当事者以外の国々にも大きな経済的影響を与えます。遠く離れた国の戦争であっても、それはわたしたちの社会や生活に密接に関連しています。

わたし自身の専門は、第二次世界大戦に関する歴史研究ですが、過去のできごととまた、現在とつながっていることがあります。過去を学ぶことで、今なぜ戦争が起きるのか、それが続いていくのか、それがわたしたちにどのような影響を与えるのか、その理解を深められると思います。



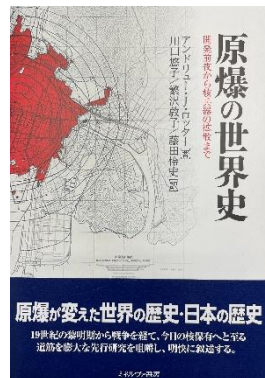
最近の活動紹介

教育活動／研究活動

学生によるアウトプットの促進／翻訳の出版

わたしが担当するいくつかの講義では、教員からの一方通行にならないよう、質問を投げかけたり、学生同士で話し合いをしてもらったりすることを意識しています。それに加えて、学生による調査とプレゼンテーションを行ってもらい、アウトプットによる理解の定着を目指しています。

研究活動として、わかりやすいものでは英語文献の翻訳の出版があります。翻訳を通じて、すぐれた洋書が日本の読者の目に入りやすくなると考えます。これまでも複数の翻訳書を出版し、現在も翻訳作業に関わっています。



地域貢献活動

公開講座等の実施：アメリカについて知ろう！

地域貢献活動として、令和7年度はアメリカの過去と現在についての理解を深める公開講座を実施いたします。トランプ大統領の言動が世界中で注目されていますが、そもそも、アメリカの過去と現在は違うのか、なにが共通しているのか、なぜアメリカには人種差別が存在するのか、なぜアメリカには移民が多く移住するのか。そういった問題について考えてみることで、いま・なにが問題なのかを理解することにつながるでしょう。また、アメリカへの理解を通して、日本が抱えている諸問題について考えるきっかけになればと考えています。

